



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは こうへい 山田耕平 です

2023.11.23 No.497

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを

ご活用下さい



杉並区議会第4回定例会で一般質問

物価高騰対策の拡充 国保料の負担軽減を

11月15日、杉並区議会第4回定例会が開会しました。12月6日が閉会予定です。今議会では党杉並区議団を代表して一般質問を行いました。

物価高騰の生活苦に対して くらしを守る手立ての拡充を

今議会は来年度予算編成前の最後の議会となるため、質問では、来年度予算編成に向けて、物価高騰対策の拡充や国民健康保険料の負担軽減、改定が進められている総合計画や区立施設マネジメント計画(旧・施設再編整備計画)について、区の認識を質しました。



総合計画等の改定について、現在パブリックコメントを実施中です(12月4日締め切り。詳細下記)。ぜひ、みなさんのご意見をお寄せください。

深刻化する物価高騰に対する自治体の責務を質問したところ、岸本区長は「予断を許さない状況が続いている」とし「国の低所得世帯への給付金事業は詳細が明らかになり次第、速やかに実施する」としました。また「これまでの生活支援策の継続だけでなく再生可能エネルギー導入助成や住宅断熱化への助成等を加速し、気候変動対策と光熱費削減の経済的メリットの創出による区民生活支援につなげる」と答弁しました。

質問では、商店会連合会や区内商店等からの聞き取りをもとに、物価高騰対策のための中小企業への電気ガス代支援「光熱費高騰緊急対策助成金」の周知が遅れていることを指摘し、さらなる周知徹底を求めました。(詳細右下)

パブリックコメントにみなさんの声をお寄せください!

今回行われているパブコメは杉並区的全分野にわたる方針が対象です。ですので、パブコメには杉並区に関することなら、「どんな意見」も「なんでも」書くことが出来ます。杉並区の「良い部分」や「悪い部分」、「伸ばしてほしいこと」や「やめてほしいこと」、「新たな提案」など、さまざまな意見を書いて、杉並区に届けてください!!

【各計画の閲覧場所】
企画課(区役所東棟4階)、区政資料室(西棟2階)、区民事務所、図書館(いずれも休業日を除く)

杉並区HP
特設サイト



【閲覧・意見募集期間】

12月4日(月)まで

【意見提出方法】はがき・封書・ファクス・Eメール・閲覧場所にある意見用紙に書いて、区役所企画課へお寄せ下さい。

【郵送】〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1
杉並区政策経営部企画課 宛

【ファクス】03-33312-9912

【Eメール】kikaku-k@city.suginami.lg.jp

※ご意見には、住所・氏名(在勤・在学の方は勤務先・学校名と所在地、事業者は事業所名・所在地・代表者氏名)を記入してください。区ホームページ(左QRコード)からも、意見を書き込めます。

中小企業光熱費高騰緊急対策助成金について



助成金額シミュレーション

令和5年4月~9月使用分(6か月間)の光熱費に応じて、助成金を交付します。
右記二次元コードから助成金額シミュレーションができます。



お問い合わせ

杉並区中小企業光熱費高騰緊急対策助成金コールセンター 0120-270-094
(平日8:30~17:15)



申請方法などについて

オンライン申請及び郵送申請が可能です。対象要件・必要書類や申請方法等については、中面または

右記二次元コードからご確認ください。



法定外繰入は引き続き必要

この間、東京都が国保運営方針改定案を示し、国保料負担軽減のための自治体による法定外繰入の解消・削減を押し付けようとしています。

この点を質すと、区は「保険料の急激な上昇抑制、保険料減免等の充当財源として、引き続き必要」と答弁しました。

また、プレミアム付き商品券や光熱費高騰緊急対策については、単年度事業とせず、複数年度の継続的な取り組み求めました。

区は「社会経済状況を注視しつつ、国や都の動向も踏まえ判断する」と答弁しました。

第4回定例会開会に先立ち、岸本区長は11月8日に行なった記者会見で、今定例会に提案する補正予算（第5号）の事業内容を発表しました。（主な事業は左表参照）

児童館も含め子どもの居場所検討へ 子どもを対象に意見聴取等を実施

補正予算には「（仮称）子どもの居場所づくり基本方針の策定の関連経費が計上されました。

前・田中区政のもとで、41館あった児童館を今年度末までに23館に削減する方針を進めていきました。岸本区長は就任後、廃止計画をいったん休止し、検証作業を進めてきました。

今回の補正予算では、子ども自身がどのような居場所を求めているのか、児童館や子ども食堂などを利用する小中学生へのヒアリングやアンケート調査のほか、すでに児童館が廃止された地域での意見聴取や無作為抽出アンケートなどを実施するとしています。

岸本区長は、子どもの思いや意見をしっかりとらふまえ、来年4月頃に基本方針の素案を作成していきたい」と述べました。

補正予算（第5号）の主な内容

- 子どもの居場所づくりの推進 532万5千円
 - ・子どもの意見を聞き「（仮称）杉並区子どもの居場所づくり基本方針」の策定に向けた取り組みを進める
- セーフティネット住宅の家賃低廉化への補助 36万3千円
 - ・住宅確保要配慮者のみが入居可能なセーフティネット専用住宅の賃貸人に対し、家賃を引き下げた差額を補助
 - 補助対象専用住戸数 令和5年度 3戸
 - 補助金額 1戸あたり月額4万円を上限に補助
- 感染症予防・発生時対策 5369万9千円
 - ・新型コロナウイルス感染症類型変更に係る移行期間の延長（R5年9月末までからR6年3月末までに変更）に伴い、区内医療機関にたいする休業期間経営継続支援事業補助金及び入院患者受入加算事業補助金の追加経費
- 特別支援教育 129万8千円
 - ・肢体不自由児童生徒対応に係る階段昇降機購入経費
- 国際理解教育の推進 603万7千円
 - ・外国人児童生徒への日本語指導に係る経費
- 带状疱疹ワクチン助成経費 6952万5千円
 - ・実績増に伴う追加経費
- まちの湯ふれあい入浴 409万円
 - ・実績増に伴う追加経費



善福寺川上流調節地（仮称）に関する説明会

善福寺川流域（原寺分橋周辺、関根文化公園、善福寺川緑地）に大きな影響を与える善福寺川上流調節地に関する説明会が開催されます。善福寺・西荻北地域からは説明会場が遠方のため、近隣で説明会を開催するよう求めています。

低所得者に対する家賃補助を実施

補正予算には、住宅確保要配慮者（低額所得者、被災者、高齢者、障害者、子育て世帯等）のみが入居できるセーフティネット住宅の家賃低廉化補助（国の制度）3戸分が計上されました。

家賃低廉化補助については、党区議団もこれまで繰り返し議会で求めてきました。来年度実施予定を前倒しして、今回の補正予算に盛り込んだことは前進です。

補正予算は、11月29日の総務財政委員会で審議されます。



会場案内

① 令和5年12月1日（金） 午後5時～午後8時	コミュニティふらっと成田 第1・2集会室 （杉並区成田西1丁目28番18号）
② 令和5年12月2日（土） 午前10時～午後2時	

善福寺川上流調節地（仮称）は、原寺分橋周辺で20戸近くの住宅の立ち退き、関根文化公園や善福寺川緑地が工事用地となり使用が制限されます。近隣住民からも懸念の声が広がっている状況です。

この問題について一般質問しました。詳細は、次号ニュースでお伝えします。